

ゆうとひめ

2025

月号

【年3回発行】

らくせいかい
社会福祉法人

楽晴会



「社会貢献」「SDGs」「ものづくり」をテーマに、福祉体験から自分たちが何かを考へたいとお声掛けをいただきました。8月7日、10名の職員が福祉機器や用具を携え堀口中学校へ訪問し、三学年の皆さんに、①視覚障害対応、②衣服の着脱介助、③車椅子操作、④移乗用福祉機器（HUG・床走行式リフト）体験の四つの介護に触れて学ぼうと企画しました。

①は、声掛けの大切さや伝え方。介助される側は、見えない怖さを実体験しました。②では、学生さんにシャツを持参してもらい、脱着着戻しと伸びない素材の服を見てみた学生さんに「いすい」（「つくりこない」「違和感がある」などの意味）を学んでもらいました。③は、少しの段差やスロープを体験。介助する側は、操作がうまくできず苦戦。介助される側は、怖さを感じていたようです。④では、介護機器は、気を遣わず、安定感もある。人に対して優しい作りになつていることを感じてもらいました。

今回の福祉体験を通して、介護される側の不安な気持ちや、介護する側の配慮や、それを解消するための機器を知つてもらつことができました。

岡三沢ぬくもりの家。
岡三沢ぬくもりの家。

平澤由加里
堀口中学校の介護機器体験演習

堀口中学校の介護機器体験演習



「今日の体験を通して介護をするときは声掛けをして不安を解消することが大切だとわかりました。介護の仕事は体力を使つたりたくさん話しかけたりと大変そうだなと思っていたけれど、みんなさんが積極的に教えてくれる姿を見て、人助けになるいい職業だなと感じました」（生徒Bさん）

「衣服の着用では、友達に着させるときに、腕が動かない方に通すまでは順調だったけど、動く方に通すとき、袖のところが届いたけれど、最後まで腕を伸ばすことで通せていたので、勉強になりました」（生徒Aさん）

M I S A W A



ついに
三沢老人ホーム
落成なる！



C a r e H o m e

和48年に開設された三沢老人ホームは、特養として51年間「多床室（集団ケア）」から令和6年12月10日改築され、「ユニットケア（個別ケア）」に変更となっています。

近年は「科学的介護」や「生産性の向上」は必要なことであり、日々の業務の中で取り組んでおり今回の新施設におきましては、「業務の効率化」推進の一環としてナースコールと連動した見守り機器映像見守りロボット、スマートフォンと連動、インカム機能も搭載し、全室に導入し、多職種業務の機動性向上を図り、また重度お客様と職員の安心と安全、作業負担に配慮し、自動洗髪機能付きシャワーミスト入浴装置を導入いたしました。現状は私をはじめ職員一同環境の変化に慣れることに精一杯です。介護現場が効率化され、介護専門職の時間と心に余裕が生まれ、お客様一人に向き合う時間が生まれ、良い介護が提供できることを目標にしております。

効率化と同時に、介護の基本的考え方の自立支援、個人の尊重、認知症ケア、QOL（生活の質）、お客様の気持ちの尊重、自由に生きる権利、自分らしく生きる満足した生活の提供を常に意識し、パーソナルな個別性を置き去りにしないように「人を支える職業人として共感力」を大切にし、「ひとりの人間の価値」への取り組みを職員一同、施設の歴史に残していくたいと思っております。お客様 職員 地域住民のエンジョイケアライフの実現を目指して。



川村夏子
三沢老人ホーム園長

工事名	三沢老人ホーム改築工事	
施設概要	ユニット型個室特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設【60名】 短期入所（介護予防）【10名】 三沢介護支援センター	
建物概要	木造2階建て（2×4構造）耐火構造	
敷地面積	12,116.92m ² (3,665.36坪)	
建築面積	1,608.63m ² (486.61坪)	
延べ面積	2,887.25m ² (873.39坪)	【1階】 1,447.41m ² 長期入所【20名】 短期入所【10名】 【2階】 1,413.67m ² 長期入所【40名】 三沢介護支援センター 【共用】 762.20m ² 事務室・会議室・相談室・厨房・機能訓練室・洗濯室等
工事費等	設計費 7,260万円 建設費 13億6,180万円 土地開発・調査申請・水路・器具備品 1億2,292万円	
補助金	青森県・三沢市施設整備補助金等 3億6,388万円	
借入	岩手銀行 7億円	
自己投資	— 4億9,344万円	
経過	2024.1.13 安全祈願祭 2024.1.16 工事着工 2024.6.13 上棟式 2024.11.18 消防検査 2024.11.19 施主検査 2024.11.22 開発検査 2024.12.2 青森県現地調査・第1工区工事引渡し（建物） 2024.12.6～7 内覧会（93組・188名来所） 2025.1.20 旧施設解体工事 2025.3.31 第2工区工事完了	



り が と う !



新卒で楽晴会に入社し、初めに配属されたのは三沢入浴サービスステーションと三沢デイサービスセンターの兼務でした。入浴サービスでは暑い日も寒い日も大風でも出動しました。路上でリフト車両が故障しエンストした時、理事長が軽自動車でけん引してくださいました。

大津拠点
吉田薰明



新卒採用で三沢老人ホーム介護職員の辞令を受け、約10年間勤務させていただきました。大きな施設でしたので、ナースコールに応答するにはお部屋までの長い廊下を速歩で駆けつけることを通じて体力もつき、丈夫な身体作りになったこと、そしてなによりもダイエットに失敗していた私がダイエットに成功できたこと、本当に感謝・感謝です。

晴ヶ丘拠点
吉田幸恵



当会には三老と晴ヶ丘しか施設はありませんでした。養護も措置で自立のお客様で三老は特別養護老人ホーム110床のケアでした。110床のお客様のケアが当会のケアの根本なのかもしれませんね。自立から寝たきりまでのケアでした。110床のオムツ交換～入浴介助・着脱・ベットメイクの枕カバー・フィットシーツ交換・居室の掃除・食事介助まで、ケアワーカーがやってましたね。これが措置時代のケアのスタイルで三老のケアだと思います。

介護受付センター
山崎壮和

三沢老人ホームでは「3.11大震災」の時のこと�이思い出されます。勤務以外に協力できる職員は一緒にやってくれたので、余震が頻繁にあっても心強かったことを覚えています。一つ心残りがありまして、お客様からお話を聞くと「戦争の想い出」をよく話してくださいました。もっと聞いてまとめて冊子でも作ってあげられれば良かったなと思いました。

シニアライフ大津
市川文子

ふれあいケアの本に載ったことですね。私もとても若かったので今は恥ずかしくて見られませんが、記念に自分もその本を買ったことが今は想い出です。

栄町ぬくもりの家
芳野千賀子

働きやすいホーム内でいろいろと指導を受けながら働いていたことを思い出します。その中で忘れもしない出来事が2001年9月11日です。県監査を終えた矢先、テレビには映画のような映像、米国同時多発テロ事件。そして施設の外は今まで線状降水帯。施設が沈んでいくような危険な状態だったため、理事長と夜通しお客様と施設を守ったことが忘れられません。そのほか馬鹿木で赤提灯も楽しい思い出です。

事業振興プロジェクト
種市博幸



目線の低さが志の高さを物語る

吉野町・三沢 株式会社三沢老人ホーム 三沢老人ホーム

5 1 年 間 あ

平成12年10月に三沢老人ホームで介護の仕事を始めました。想い出は三沢老人ホームでの夏まつりが盛大に行われ、地域住民との交流、子供から大人まで朝から夕方まで職員・お客様と歌や踊りで交流ができたことで、介護の仕事がいろいろと学べたと、今は先輩方に感謝の気持ちでいっぱいです。

三沢老人ホーム
佐藤妙子

三沢老人ホームといえば、事務室から見ていたあの正面玄関が懐かしい思い出の一場面となっています。入社した頃、素晴らしい先輩方がたくさんいらっしゃることを教えていただきました。新規のお客様やショートステイのお客様がいらした時は、必ず玄関に出てお出迎えし、お帰りになる時はお見送りするようにとご指導いただき、その教えを忘れないようにしてきました。

法人本部
並岡美和子

三沢老人ホームは私の大好きな場所でした。介護の基本を教えていただいたことも、お客様と一緒に行事や旅行を楽しんだことも素敵な思い出となっています。毎日を慌ただしく過ごし、出会いや別れもありましたが、いつも笑いかねえず、明るく働きやすい職場でした。大好きな場所と大好きな先輩を今もずっと忘れないでいたいです。

松原拠点
立崎洋子

2024.11.7

外国人内部研修を実施しました

【講師】トラスト希望丘所長・石井美代子



昨年10月と11月に外国人に関する研修を行いました。10月は齊藤理事長が講師となり「リベラルアーツ研修」と題して、「外国人の価値観」や「外国と日本の歴史的関係」をテーマにしました。グローバルに活躍するビジネスマン向けに作られた「グローバル時代の文化の世界地図」(渥美郁子著)をテキストに、世界が宗教觀等で大きく3つのコードに分かれることや、また第二次世界大戦で日本がアジアの国々とどう戦争したのか、その後損害賠償はどうなったかを話しました。続いて11月には、「世田谷の軽費老人ホーム石井施設長が、実際の現場での外国人指導について」講義をしました。現在世田谷拠点では4か国からの外国人職員25名を受け入れ（2023年10月時点）、内訳はベトナム7名、インドネシア12名、ミャンマー・ネパール各3名となっています。日本語の理解力は、6～7割程度の理解度の方が1名、基本的な読み書きが可能な方が2名です。特に電話応対については難しさを感じているようでした。各ユニットおおむね5名程度の職員配置のところ、外国人職員は1～4名配置で、日本人が1名のユニットでは職員に苦労をかけています。リーダーは、外国人職員の体調管理から、心配の相談、お客様とのコミュニケーション状況、OJTの進捗など、定期的に確認しています。それぞれ悩みはありますが、言葉の悩みも多く、特に日本人の崩した手書きの申し送りは、文字が読みづらいといい、最近では申し送りをすべて「福祉の森」の申し送り機能に記録し、全員が内容を確認できる形で、全員が読んでいるか読んでないか確認しているかどうか判るように変更しております。

齊藤常務理事の総評として、「もう少し外国人を増やしていくなければいけない状況だろうという風には考えており、現場の方々には大変な思いもたくさんあるのかと思いますけども、介護福祉士を目指すように促して介護福祉士を取得させ、その上で長く日本の楽晴会で働いていただけるように、ぜひともご指導をいただきたい」と総括されました。

ウィメンズライツみさわ

令和4年9月から三沢より「地域女性活躍推進事業」の委託を受け「ウィメンズライツみさわ」の名称のもと活動をしております。社会的に生きづらいとされている女性の問題（女性差別、ハラスメント、DV被害など）に関する相談支援を行い、女性の地位や権利を守っていくようサポートいたします。また、DV被害女性が安心して暮らせるようなシェルターの確保と共に関係機関との連携に取り組んでいきます。

2024.10.12

福士加代子さん講演会

場所●三沢市総合社会福祉センター

今、大事にしているのは、恥ずかしがらずに、自分のプライドを捨てて、全部さらけ出すことです。毎日、それを心がけています。人に好かれようと無理することをやめた瞬間、どっしりと落ち着いた気持ちになりました。嫌われたくないけど、無理せずに自分らしくいることが大切だと気づきました。小さなことでも自分を大事にすることをしています。自分が楽しむことで周りに元気を与えられるなら、素晴らしいことだと思います。体と心のバランスも大切です。メンタルが体に影響を与えることがあるので、無理をせず、自分の体の声を聞いて生きることが大切です。体からのSOSは、非常に大事なことだと感じました。

（抜粋）



行各 事拠点 紹介

法人本部災害対策室	9/6	防災フォーラム——2024防災の日
	10/18	青森DWAT派遣要請メール訓練
	10/19	令和6年度三沢市総合防災訓練
晴ヶ丘老人ホーム	8/19・28	買い物散策
	10/11・15・28	ランチ散策
	10/22	地域防災
	10/24	秋の収穫祭
	11/14	総合訓練（消防立合い）
はるが丘デイサービスセンター	11/12・13・15	はるデイカフェ
	8/9・8/22	道の駅散策
グループホームはるが丘	9/7	六戸まつり散策
	10/6・7	ドライブ散策
	9/18・11/21	地域運営推進会議
	10/19	三沢市総合避難訓練参加
三沢老人ホーム	10/20	三沢市クリーン作戦参加
	10/21	松園町2丁目町内会自主防災会合同防災訓練
松園拠点	8/20	流しうめん
	10/9	種差海岸散策
	11/14	かつば寿司散策
松園ケアラウンジ・スカイ	10/10・11	買い物散策（よこまち）
	10/15・16	焼き芋会
	11/5・6	お菓子作り
松園グループホーム・スカイ	8/30	アグリの里散策
	11/4	お楽しみ会（秋の味覚を感じる手作りおやつ会）
	10月～12/30	干支制作（巳年）
岡三沢ぬくもりの家	8/28・11/29	フレッシュサークルoka
	8/30	ミニBBQ
岡三沢コラボケアセンター	8/28・11/29	フレッシュサークルoka
	8/30	ミニBBQ
栄町ぬくもりの家	8/24	三沢まつり観覧
	10/11	ハロウィン
栄町コラボケアセンター	8/17	昼食バイキング
	10/4	スイーツ散策（ココス）
	10/28・29	ゲーム大会
	11/5・6	紅葉散策（道の駅みさわ）
	11/21	スイーツ散策（白い森）
松原ぬくもりの家	9/24	秋を楽しむ会
	10/23	月見会・100歳誕生会
	11/22	総合避難訓練
松原コラボケアセンター	9/24	コラボ事例発表会
	10/9	秋の収穫祭
	10/10・11	紅葉散策
	11/22	総合避難訓練
地域活動支援センターボイス	8/22	イオンモール下田外出行事
	9/20	焼肉弁当作り（調理練習会）
	10/22	ハロウィン・ミニバフェ作り
	10/25	cafe42でランチ・2024年半年を振り返ろう
障害者就労トライアルセンターボイス バラアートみさわ合同	11/4	ボイスdeアート（ミニツリーと落ち葉デザインアート）
	8/9・9/11・10/18・11/7	誕生会
堀口児童デイサービスセンター	8/17	楽晴会ロッジ散策
	8/31	三色丼づくり
	9/7	航空祭見学
	9/14	カレーライスづくり
	10/5	麻婆豆腐丼づくり
	10/26	ハロウィーン（制作・仮装）
	11/16	シチューゼづくり
	11/30	親子レクリエーション（国際交流センター）



福祉教育

講師派遣	キャラバンメイト (認知症キッズセンター養成講座)	8/8・21	中平智弘 (三沢老人ホーム補佐)
	堀口中学校 2年生		山田大文 (ホームヘルパーステーション青空・訪問入浴サービスステーション青空所長)
	古間木小学校 4年生	11/21	中平智弘 (三沢老人ホーム補佐) 山田大文 (ホームヘルパーステーション青空・訪問入浴サービスステーション青空所長)
	堀口児童デイサービスセンターひかり	10/11・12 11/11・12	一般・社会福祉士研修 青森県立保健大学社会福祉学科 2年生
	岡三沢コラボケアセンター	9/9～26	八戸学院大学短期大学部介護福祉学科 (介護実習II) 1年生
	松園グループホーム・スカイ	9/5・6	三沢市立第一中学校・職場体験 3年生 (2名)
	三沢訪問看護ステーション	8/20～23 10/29・11/5・ 11/12・19・26	東北福祉看護学校実習生受け入れ (4名) 十和田准看護学院講師 (呼吸器疾患患者の看護) 1年生
	三沢老人ホーム	8/6～25 9/9～20	青森明の星短期大学子供福祉未来学科 (介護実習II) 2年生 八戸高等支援学校産業科 3年生
	障害者就労トライアルセンターボイス	9/18～20 11/7～22	七戸養護学校高等部 3年生 青森県立保健大学社会福祉学科 2年生
	晴ヶ丘老人ホーム	11/25～26	七戸養護学校高等部 3年生
		11/11～22	七戸養護学校高等部 2年生

御寄贈品



2024年8月～2024年11月

御寄贈御礼	受取人	贈り物
	小野寺幸江様	座布団・シーツ・タオルケット・毛布・羽毛掛布団・バスタオル
	株式会社KAWACHO RICE様	米
	有限会社川守田パン様	パン
	生活協同組合コープあおもり様	食料品
	ファミリーマート株式会社様	食料品・飲料・お菓子
	フローレンス／子ども宅食応援団様	レトルト食品
	株式会社モリレイ様	食料品・雑貨
	第一生命保険株式会社様	雑貨・食品
	明治安田生命保険相互会社様	冷凍パン
	a Bakery Olive様	食料品
	JAおいらせ女性部様	食料品
	スターゼンミートプロセッサー株式会社様	飲料
	スカイプラザ株式会社様	レトルト食品
	みちのくコカ・コーラボトリング株式会社様	飲料
	階上キューピー株式会社様	レトルト食品
	株式会社小坂工務店様	雑貨・食品・衣類
	青森県社会福祉協議会様	米・飲料・食料品
	三沢市社会福祉協議会様	お菓子
こども宅食への 御寄贈品	農林水産省様	政府備蓄米
	三浦浩様	野菜
	安藤様	野菜
	はつはな様	米
	葛西恵美子様	お菓子
	松田様	米・飲料・食料品
	川田春実様	野菜
	工藤陽子様	衣類・玩具
	佐伯茂様	洗剤・ゴミ袋
	五十嵐様	食品
	岡山弘枝様	食品
	橋清子様	衣類・雑貨・学用品・制服
	林陽平様	本・玩具
	今井初美様	本・ランドセル
	山本絵里香様	食品
	阿部紗智子様	飲料・食品
	日野瞳様	お菓子
	木下玉美様	雑貨
	百石様	ゴミ袋

ボランティア 受入状況

延べ人数●2024年8月～2024年11月

拠点名	事業所名	個人	団体	計
晴ヶ丘	晴ヶ丘老人ホーム	18	5	23
	はるが丘デイサービスセンター	9	0	9
	グループホームはるが丘	1	0	1
三沢	三沢老人ホーム	52	30	82
松園	松園ケアラウンジ・スカイ	5	0	5
	松園デイサービス・スカイ	6	0	6
	松園グループホーム・スカイ	4	0	4
岡三沢	岡三沢ぬくもりの家	6	0	6
	岡三沢コラボケアセンター	6	0	6
栄町	栄町ぬくもりの家	3	0	3
	栄町コラボケアセンター	1	0	1
松原	松原ぬくもりの家	8	0	8
	松原コラボケアセンター			
大津	シニアライフ大津	8	0	8
	三沢デイサービスセンター	9	0	9
桜町	ソーシャルワークセンター	17	148	165
堀口児童	堀口児童デイサービスセンター	13	0	13
計		166	183	349

お心いただきました！ありがとうございました！